

広報

ひがしらかわ



たくさん入るかな？《保育園親子運動会・関連6ページ》

錦

秋の季節となり、野山が綺麗に色づいてまいりました。役場の前には菊友会の皆様による丹精込められた鉢植えが飾られ、秋の彩りを添えていました。

▼十月末までに地方版総合戦略と将来人口ビジョンを策定し、県を通じて国へ提出致しました。「まち・ひと・しごと」創生法に基づく二十七年から五年間のこの村の戦略を定めたものです。第五次総合計画に定めた事業の中から、優先順位の高い事業や四回開催した有識者会議でのご意見により新たに計画した事業等を追加して、国の地方創生予算を活用して人口減少に歯止めをかけ村を一層元気にしたいと考えております。それぞれの事業については今後、各年度の予算案として皆様に説明してまいりたいと思っております。▼保育園の親子運動会では小さな運動場をいっぱい使って元気に走ったり、踊ったりする園児の姿に勇気をいただきました。同日に、小学校では岐阜女子高校バスケット部員と一緒に懸命に練習する中学生を見ることができ、この子供のためにもがんばらなくてはと誓いを新たにしました。▼村では、子育て支援策の一つとして十月から母子センターを活用して病後児保育を開始いたしました。この事業は保育園と診療所が協力して実施し、働くお母さん方への応援策でもあります。村の宝である子ども達がすくすくと育っていきけるよう、皆でその環境を整えてまいりたいと思っています。

村長室から



11
2015

特集 東白川村まち・ひと・しごと創生総合戦略とは――

まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）とは、人口減少対策を講じる国の地方版総合戦略のひとつで、今後五年間の政策の基本的方向、具体的な施策をまとめ、策定するものです。総合戦略の役割は、今後とも加速度的に進んでいく人口減少・超高齢化という大きな課題に対して、村自らが客観的な分析を行い、地域の实情に沿った戦略を策定すること、言わば村独自の「処方箋」をつくることです。総合戦略の策定にあたり、村内外の産業関係者や金融機関、イターン者など有識者を迎えて「まち・ひと・しごと創生有識者会議」を開催してまいりました。今回の特集では、全四回の会議を経て策定した村が今後取り組んでいく戦略について解説します。

●村の現状分析

平成二十六年に行われた日本創生会議の中で、日本の将来人口の推移を独自試算に基づいて分析したところ、全国の市町村の半数が「消滅可能性都市」であると公表されました。岐阜県内でも十七の市町村がこれにあたります。本村においても「人口再生産力（一人の女性が生涯に何人の子供を生むかを示す値）」を示す二十～三十九歳の若年女性が平成五十二年までに五〇・三％に減少するという予想が出ており、人口減少への危機感が高まっています。

●人口減少がもたらす影響

人口の減少によりもたらされる影響として、労働人口の減少による産業力の低下や村の将来を担う子どもの減少があげられます。

①行政運営への影響

人口減少によって経済・産業活動が縮小することで税収入は落ち込み、高齢化社会の進行から社会保障費の増加が見込まれます。地方財政はますます厳しさを増すことが予想され、こうした状況が続くとこれまで受けられていた行政サービスを廃止したり、有料化せざるを得なくなるなど生活利便性が低下します。

②地域社会への影響

地域の美化・保全、共同施設の維持・管理の負担が大きくなり、管理が行き届かず景観が損なわれるおそれがあったり、子どもたちの安全を見まもる体制が整わないことなども想定されます。

また、防犯・防災上でも空家や空

き地の増加、消防団の維持が困難になることなど、地域による防災力の低下が想定されます。

③人口減と地域力低下による悪循環

少子高齢化社会では、現役世代の人口が少ないために産業力が低下し、地域経済の縮小、それに伴い雇用場が縮減し、若い世代が他市町村へ転出するという悪循環が起きます。

●村の現状からみた課題

国の示した人口減少の要因として大きく二つがあげられています。

要因① 若年女性（20～39歳）人口減少

- ・約9割の子どもをこの層が出産（人口の再生産力）
- ・第2次ベビーブーム世代は40代
- ・40代以下の世代の人数は急減

要因② 人口の社会移動

- ・地方から都市圏への若者の流出
＝地方から人口再生産力の喪失
- ・止まらない「東京一極集中」

- ①人口の状況 六十五歳未満の人口は減少する一方、六十五歳以上の高齢者人口の割合は高くなる。
 - ②地域の状況 高校進学と就職を村外に求めるため、十代～二十代の世代が極端に少ない。
 - ③産業の状況と課題 製造業、商業については就業者及び従業員が減少傾向。林業の就業者は近年増加傾向。また、イベント等に訪れる観光客などの短期的な交流人口は年々増加傾向であるが、宿泊を伴うような長期的な交流人口は横ばいであり、長期的な交流人口の増加が課題。
 - ④住民意向調査（アンケート集計）
【一般・中学生】雇用、交通、買い物場所、医療福祉の面で要改善。
【結婚・出産・子育て】医療や保育所、通学支援や婚活等の環境の要改善。
 - ⑤有識者会議 企業誘致や学校卒業後に村内企業に就職できる体制づくりや女性や高齢者が活躍できる環境づくりが必要。また、人口を減らさないために医療・介護、職業、住居、公共交通・通信の確保が必要。
- 以上から次の四つの分野について基本目標と数値目標を定めました。

若年女性人口の推移 <20～39歳>

（単位：人）

年	女性	村全体
昭和55年	359	3,578
平成22年	150	2,514
平成52年	106	1,475

「国立社会保障・人口問題研究所」による推計値

●「雇用の分野」

【基本目標】

産業活動が活発な

「にぎわい」のあるむらづくり

=

じいさん・ひなの創生

新たな雇用の創出と既存産業の安定化により、若年層を中心に村内に雇用の場を確保すること、近隣市町村との交通アクセスの向上により通勤のできる雇用者を確保することで労働力人口（経済活動人口）の増加を目指す。

また、女性や高齢者が活躍できる環境づくりを進めることが必要です。

【数値目標】

① 雇用創出数を増やす

（事業所数・従業員数）

八十七人／五年

② 地元就職率を高める

村内就業率〓七五・六％

※基準値…七四％（平成二十二年）

●「転入・交流」の分野

【基本目標】

新しい人の流れをつくり、

ひとを「よびこむ」むらづくり

=

ひとの創生

観光客や最近注目を集めている二地域居住者（〓「都会」と「農村」）の二つの地域に生活拠点を設けて行き来するという生活スタイル」等の交流人口の拡大や都市部から田舎に移り住む転入者の増加、また進学・就職等で都市部へ移住した者が再び戻ってくるＵターン者の移住・定住の促進により、地域の将来を支える「人」を呼び込みます。

【数値目標】

① 転入者数を増やす

（特に若い世帯の転入増）

二百八十五人／五年

② 年間観光客数を増やす

五万二千五百十人／五年

●「結婚・子育て」の分野

【基本目標】

出会い・産み・育てることができる

命の「つながる」むらづくり

=

ひとの創生

結婚から子育てまでの切れ目のない支援を行うことにより、安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境づくりに努め、出生率の向上を図ります。

また、近隣市町村への交通アクセスの向上により、子育て世代が安心して暮らせる住みよいと感じる住環境づくりを進めます。

【数値目標】

① 結婚届出数を増やす

（有配偶者率の増加）

七三％／平成三十二年

※基準値…七一・四％（平成二十二年）

② 合計特殊出生率を高める。

一・六人／平成三十二年

※基準値…一・五五人（平成二十二年）

合計特殊出生率…一人の女性が一生に産む子供の平均数

●「定住」の分野

【基本目標】

安全で快適な暮らしが実感できる

「すみよさ」のあるむらづくり

=

まちの創生

人口・世帯構造の変化（人口減少、少子高齢化社会）に適応し、暮らしの安心をつくることで誰もが住みよいと感じる住環境を整備し、定住人口を確保します。

今後増加が見込まれる空家の有効活用や村の美しい景観を守るため、農地や森林環境の保全に努めます。周辺市町との連携による教育・福祉・医療の環境や買い物場、雇用の場の充実を目指します。

【数値目標】

① 住み続けたいと思う

村民の率を高める

九〇％

（アンケートによる把握）

※基準値…八五・二％

（第五次総合計画住民アンケート）

② 環境面を理由とした

転出者を減らす

五人減／五年

※基準値…十五人減／五年

四十三人減／平成十～二十五年

—施策の方向性と主な事業について—

●産業活動が活発な「にぎわい」のあるむらづくり●

①東濃ひのき活用促進 「東濃ひのき」の優良な木材を生産するための環境づくりやブランド力を生かした販売力の強化。	→	・フォレストスタイル推進事業 ・FSC認証材の有効活用 ・東京アンテナショップ事業 ・山林資源販促ツール作成事業（住宅建築紹介ビデオ作成）
②農業の振興 「白川茶」「夏秋トマト」などを中心にブランド化や6次産業化による高付加価値化。	→	・農業公社（会社）の設立事業 ・集落営農推進事業 ・茶業振興対策事業 ・アンテナショップ事業 ・新規就農者の施設整備支援 ・新たな特産品等の6次産業化推進（特産品等の開発）
③生活サービス業の充実 高齢化による介護福祉支援事業の拡充と若手就業者の安定した雇用創出や新たな事業展開に取り組みます。	→	・外出支援バスデマンド運営事業 （利用者の要求に応じて運行するバスの運営） ・介護福祉事業の充実 ・男女共同参画支援
④新産業の誘致による村の活性化 冷涼な気候の東白川はIT産業の職場として利用しやすい環境であることから、IT企業などの誘致。	→	・サテライトオフィスの展開 （企業が混雑激しい都市部を避けて地方に設けた仕事場）
⑤地域内消費の促進による活性化 地域内消費の促進による地域内産業の活性化。	→	・つちのこむらメンバーズカード事業
⑥物流・販売ネットワークの拡充による産業振興 農商工の連携による物流・販売ネットワークの拡充により、コスト削減と販売額の向上。	→	・アンテナショップ事業 ・地域の持続可能な物流ネットワーク事業 ・村出身者を核とした村内産品販売
⑦人材の育成・確保と就労者支援 担い手不足が深刻な農林業・医療福祉において従業員の確保を支援。	→	・東白川村雇用促進支援 ・官学連携の実施 ・「人をつくる実習村」事業 ・若年者雇用安定促進事業の研究

●新しい人の流れをつくり、ひとを「よびこむ」むらづくり●

①移住の促進 移住者の受入体制の充実を図り、企業や個人など対象に合わせ魅力を感じる情報を戦略的かつ効果的に発信。	→	・空き家対策事業 ・定住促進住宅建築事業 ・定住促進助成事業 ・奨学金制度利用者のUターン助成事業の研究 ・サテライトオフィスの展開※
②村の魅力の発信と観光の推進 村内の地域資源（茶業や林業）を生かし、東白川村特有の魅力として磨き上げ、全国・海外からの誘客促進。	→	・清流白川の観光振興事業 ・美しい村ゾーニング保全事業 ・講習会開催事業（フェイスブック、写真、動画、編集） ・交流関係支援事業

●出会い、産み、育てることができる命の「つながる」むらづくり●

①結婚～子育てまでの一貫した支援と教育の充実 結婚から子育てまでの切れ目のない一貫した支援を行い、若い世代が安心して暮らせる環境づくり促進。	→	・結婚推進事業 ・出産祝い金支給事業 ・高校生等通学支援事業 ・大学等修学資金利子補給制度 ・不妊・不育治療助成事業 ・若年者雇用安定促進事業の研究
②男女共同参画社会に向けた取り組み推進 男女がともに仕事と家庭の両立ができる生活の実現に向けた取り組みの推進。	→	・男女共同参画支援 ・女性活躍促進事業の検討 ・女性の就労環境整備の研究 ・子育て支援事業

●安全で快適な暮らしが実感できる「すみよさ」のあるむらづくり●

①生活環境の充実 (1)ネットワークが強化されたコンパクトなむらづくり (2)医療・福祉・教育環境の整ったむらづくり (3)防災・防犯対策の充実した 安心して暮らせるむらづくり	→	(1)外出支援バスデマンド運営事業※ (1)周辺市町村との連携による医療環境の充実のための研究 (2)高齢者交流サロン居場所づくり事業 (2)介護福祉事業の充実 (3)住宅リフォーム事業の検討 (3)学校周辺安全対策事業の対策の検討 (3)地域防災 (3)防犯対策強化事業の検討
②自然環境の充実 農地の保全と森林環境の保全により、自然と共生する住環境づくりを推進。	→	・耕作放棄地対策事業 ・集落営農推進事業 ・農業公社（会社）の設立事業※ ・再生可能エネルギー「薪」製造支援事業



地域おこし協力隊
中野康平

東白川村のみなさん、初めまして！8月から着任した地域おこし協力隊の中野です。僕は10月2～7日までの6日間、中国へ行ってきました。今回の広報では、僕が中国で白川茶を紹介してきたことについてお話させていただきます。

●行ってきたところは—

中国といえばお茶の大産地。日本のお茶がどんな風に受け入れられるのか、期待と不安でいっぱいでした。

向かった先は河北省廊坊市の北京と天津の間にある街です。そこで行われる日本のアニメイベントでブースを一つ借りて、白川茶の試飲と販売を行ってきました。海外では日本とアニメは切っても切れないものと思われているので、アニメが好きな方は日本を好意的に思ってくださいの方が多かったような気がします。



→いざ！中国へ→

白川茶を紹介してきました！

●緑茶(りょくちゃ)と緑茶(りゅーちゃ)

さてみなさん、中国ではどんなお茶が飲まれているかご存知ですか？ウーロン茶！！と思われた方も多いのではないのでしょうか。

実は、もっとも多く飲まれているといわれるのは緑茶なんです。しかし、日本の緑茶とは作り方も異なっているため、同じ緑茶でも味はまったく別物。また、読み方も日本では“りょくちゃ”、中国では“りゅーちゃ”と読まれ、しっかりと味わいのある日本の緑茶と比べて、中国の緑茶は香りがメイン。同じ名前なのにまったく違う味わいなのは文化が違うからこそ。お互いに尊重し合えるといいですね。

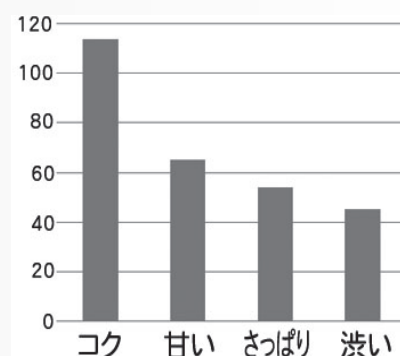
●中国での日本茶の評価は—

イベント開催期間中、10代後半から20代前半の方を中心に、お茶を試飲してもらいました。250人以上の方から味わいについてアンケートを取り「コク」「さっぱり」「甘い」「渋い」の4つのうちどれが近いかを聞いたところ、半数近くの方が「コク」を選びまし

た。香り高い中国茶は反面、淡い味わいであるものも多く、日本茶の様なしっかりとした味わいは新しい感覚としてとらえられているようでした。中には何度もおかわりに来る方も(笑)。喜んで頂けて良かったです。

白川茶の味わい調査

調査数：278人



調査対象：イベント会場来場者
(10代後半～20代が約7割を占める)

今回のイベントで感じた事は、どんな所にも日本茶を求めている人はいるんだと言う事。

実際に試飲をしている中で「自分の店で扱いたい」という声も複数いただき、ビジネスチャンスは十分にあると感じました。

今後、販売先を拡大していくためには、生産者が直接PRに赴き、お客さんの声を生で聞くことが大切だと思いました。それによって茶業に関わることの喜びを感じてもらえると思います。

そういった取り組みで国内外にいるまだ見ぬ白川茶ファンを増やしていきませんか。

★地域おこし協力隊の活動報告は
東白川村HPにも載っています！★
↓↓↓ぜひご覧ください↓↓↓
<東白川村HP>

<http://www.vill.higashishirakawa.lg.jp/>



第13回老人福祉大会

いつまでも元気で仲の良い夫婦に表彰状

10月18日 日 小学校体育館

祝

ダイヤモンド婚

結婚60周年
おめでとう
ございます



※敬称略 安江千之・悦子夫妻（親田） 安江保民・佐和子夫妻（神付）



カローリングでの交流の様子

各種表彰者一覽

※順不同・敬称略

★功労者表彰 松岡美代子(陰地)、故・安江 巖(大明神)、今井修子(大沢)、安江章三(大口)、田口良子(平)、安江とくよ(平)、若井信江(平)、有田和子(親田)、安江忠雄(親田)

★ダイヤモンド婚表彰 村雲作二・兼子 夫妻（親田）、今井正男・明美 夫妻（中通）、今井克彦・清子 夫妻（神付）、安江達典・俱子 夫妻（中谷）、栗本邦彦・秋子 夫妻（柏本）、今井幸四郎・折江 夫妻（下野）

★8020表彰 安江憲八（大明神）、安江英子（親田）、田口 功（大明神）、安江正介（黒淵）、栗本棲夫（柏本）、有田和子（親田）

います。この日は老人クラブ活動等に長年尽力された方（功労者）、結婚六十周年を迎えた夫婦（ダイヤモンド婚）、八十歳で自身の歯が二十本以上ある方（八〇二〇）が表彰されました。表彰者は左記のとおり。



年長組15人による鼓隊パレードでは3曲を披露しました

そして六月から練習を重ねてきた年長組十五人による鼓隊パレード。それぞれが太鼓やシンバルなどの楽器を演奏しながら見事な陣形を披露し、園庭は大きな拍手や笑顔であふれていました。

園児たちは保護者らが見守る中、綱引きやかけっこ、ダンスなどこれまで練習した成果を元気にいっぱい披露しました。また、小学生や祖父母らもリレーや大玉ころがしなどの種目に参加し会場を盛り上げました。

秋晴れの天氣に恵まれたこの日
みづば保育園の親子運動会が行わ
れ、未満児から年長児まで五十
一人が二十三種目の競技や演技を
行いました。

みつば保育園親子運動会
笑顔いっぱい運動会

十月三日(土) みつば保育園

みつば保育園

山の木々が紅葉し始めた時期に毎年行われているいきいきウォーキング大会。その美しい景観を楽しもうと八チーム二十七人が参加し、残土処理場（久須見）を発着点としたおよそ6キロのコースを楽しみました。途中、東側に御嶽山が見え、真下に久須見集落が見下ろせる絶景ポイントに着くと、参加者らは「ヤッホー」などの声をあげたり、記念写真を撮ったりと秋の美しい風景を楽しんでいました。

誰もが気軽に参加できるウォーキング。健康や体力の増進だけでなく仲間と歩くことの楽しさを発見してもらうため、毎年続けられています。



およそ6キロのコースを歩き切りました！

いきいきウォーキング大会
秋の爽やかな風を感じて

十月十八日(巳)
玄或林道加茂東線(久須見)

東線（久須見）

加茂郡消防連合演習
安全管理セミナー

十月二十五日(日)
はなのき会館(平)

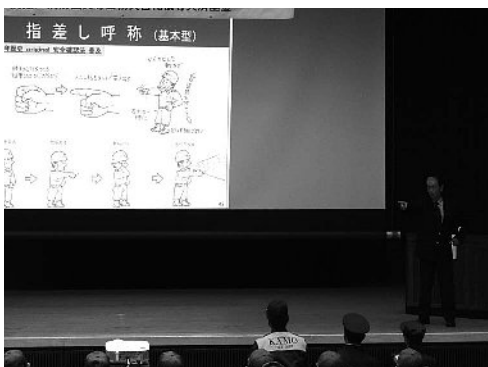
平) 会館(平)

地域の安全を守るため日々活動している消防団。その団員自身の安全と健康を守るため、安全管理セミナーがはなのき会館で行われ、加茂郡内の幹部消防団員百九十二人が受講しました。

講師を務めた消防基金・安江智^{さとし}さんは元消防士で、現在はS・K・Y・T（消防団員の危険予知能力の養成）指導員として全国で安全管理セミナーを開催しています。

セミナーでは災害での救助活動や火災現場での消火活動時に発生した消防団員の死傷事例やその原因、また防ぐためにどうしたら良いのかについて話があり、団員らは真剣な表情で聞いていました。

住民を守るために活動する消防団員自身の安全を確保することが地域の安全につながります。



「指さし呼称」は大きな声できびきびとした動きで

岐阜県の郷土料理や農産物が大集合

10月24日[土]～25日[日] 岐阜県庁周辺(岐阜市)



毎年、岐阜県庁周辺の屋内外を中心に開催している岐阜県農業フェスティバルに岐阜県の各地から農産物、特産品が集まり、多くの来場者が買い物を楽しましました。

本村からも(有)新世紀工房や隣のさと企画、白川茶屋などが出店し、白川茶やトマトジュース、旬の栗を使った栗おこわや五平もちなどを販売しました。白川茶の試飲をしたお客さんはその味と香りの良さを実感し、中には二日間連続で来店される方もいるなど、大盛況でした。

村内産材使用！木の温もりを感じる机

10月17日[土] 母樹林公園(親田)



日本は戦後の拡大造林政策によって人工林が急速に増え、その多くが本格的な利用期を迎えています。災害を防止し、豊かな水を育む健全な森林を育てるために国産材の積極的な利用が求められます。

丸太切りを体験する親子

東白川産の杉材を使った机(コダマデスク)を販売する家具店(名古屋屋市)が仕掛ける『コダマの冒険旅行』が本村で行われました。

これは「上流の山と下流の街をつなぐ」を基本理念に、コダマデスクを購入した親子に材料の木が育つ山を見て実際に触れてもらうことで、山の現状を伝えていくことを目的としています。参加した八組の親子らは整備された森林を見学し、湧水を味わうなど普段はできない体験を楽しんでいました。

診療所では血圧測定の手伝い、味彩では接客、古田オートではタイヤ交換、役場では山での測量や撮影の手伝いなど、それぞれの職場で仕事に取り組みました。

東白川CATVで職場体験を行った中山健太郎くん(下野)は「計画通りに仕事を進めることは大変だと思ったし、人とのコミュニケーションが何よりも大切なことを実感しました」と話しました。

この学習の成果は三学期のふるさと学習発表会で発表します。

村内の産業を知り、将来憧れている仕事や興味のある仕事を実際に体験する職場体験学習が行われました。

職場体験を行ったのは中学二年生三十人で、飲食店や小売店、福祉施設など、村内外の十七の事業所の中から興味のある職場を選び、体験を行いました。



東白川CATVでの職場体験の様子

中学二年生職場体験
仕事を知らずきつかけに
十月二十九日(木)～三十日(金)
村内各事業所



瑞泉会と民謡しゃくなげによる「花笠音頭」

毎年、東白川村文化協会が主催する文化祭。今年は「文化の香り立つ村」活動のひとつとして、六日間に渡り作品の展示等を行いました。展示作品は、村文化協会に所属する団体の作品のほか、村出身の日本画家・田口愛子先生が村に寄贈した作品やMOA美術館の所蔵する国宝の屏風のレプリカ等を展示しました。

芸能発表会では、大正琴やダンス、桧太鼓、合唱など八つの団体が日頃の練習の成果を発表しました。また、今年は瑞泉会の踊りと民謡しゃくなげの三味線による協演が実現し、会場からは大きな拍手が送られました。

六日間にわたって行われた文化祭には村内外から多くの方が訪れ、芸術の秋を楽しんでいました。

東白川村文化祭
芸能発表や作品展示
十一月二日(月)～七日(土)
はなのき会館・別館(平)

東白川村の名字は、多い順に「安江」「今井」「田口」「村雲」「古田」「桂川」と続き、最も多い安江は村内のおよそ三割占めています。

村文化財審議会が主催する第二回の歴史講座がこもれびの里で開かれ、村内外から八十人を超える方が集まりました。今回のテーマは村の名字について。苗木遠山資料館(中津川市)の千早保之先生を講師に迎え、名字が使われるようになった経緯やそれぞれの由来について歴史書の抜粋を交えて説明しました。千早先生は「自分の名字について調べることは、家系図をたどることであり、自身のルーツをたどることでもある。ぜひ楽しみながら調べてみて欲しい」と話しました。



東白川に多い名字の由来について話す千早保之先生

第二回東白川村歴史講座
村の名字の由来を知る
十一月三日(火)
こもれびの里(平)

季節の彩り
「双子の柿」



素材提供：
安江みつ子さん（宮代）

多子世帯応援カード

「ぎふっこカードプラス」
交付開始のご案内

県では、十八歳未満の子どもが三人以上いる多子世帯を応援する「ぎふっこカードプラス」の交付を開始しました。



【対象者】①県内在住 ②十八歳未満の子供が三人以上いる世帯 ③三人目を妊娠中の方がいる世帯 ※国籍不問

【申請方法①】申請書に必要事項を記入し、本人確認書類（保険証、運転免許証等）と対象者であることが分かる書類（保険証、母子健康手帳等）を教育委員会子育て支援係へご提示下さい。

教育委員会子育て支援係
☎78・3111（内線421）

【申請方法②】申請書・確認書類の写し・八十二円分の切手を同封の上、岐阜県庁子育て支援課まで郵送ください。

県庁子育て支援課 〒500・8570 岐阜市数田南一・一
☎058・272・8077

詳しくはこちら→岐阜県HP「ぎふ子育て応援団」 <http://www3.pref.gifu.lg.jp/pref/kosodateoen/>

来て！見て！買って！ 可茂公設市場一般開放

可茂公設市場では日頃の感謝をこめて一般の方を対象にした第十二回市場開放を行います。当日は青果物や水産物を市場価格にて販売します。

【日時】十二月十三日（日）

【時間】午前七時～正午

【駐車場】四百台（場内）

【問合せ先】

可茂公設地方卸売市場

☎0574・62・7711



マグロの解体ショー
他に…せり売り・詰め放題・フード販売もあります！

岐阜県保険医協会① 電話健康相談のご案内

岐阜県保険医協会は、電話での医療相談を一日限定で行います。日頃気になっていた疑問やお悩みがありましたらお電話下さい。※今回は医科領域の相談となります。歯科領域の相談はご遠慮ください。※相談無料

【日時】十一月二十九日（日）

【時間】午前十時～正午

【受付電話番号】

☎058・267・0711

岐阜県保険医協会② 保険医作品展2015

岐阜県保険医協会の会員・家族による絵画・写真・書・工芸品等の作品展を開催します。お気軽にお立ち寄りください。

【会期】十一月十九日（木）

～二十三日（月・祝）

【時間】午前十時～午後六時

【場所】ギャラリー水無月

（岐阜市明徳町五番地）

【問合せ先】岐阜県保険医協会

☎058・263・2450

地域医療構想 タウンミーティング

県では、将来にわたって持続的に適切な医療・介護が受けられるよう「地域医療構想」を策定する予定です。策定に当たっては住民のみなさまの意見を反映するため「地域医療構想タウンミーティング」を開催します。参加をご希望される方は左記までお問い合わせください。 ※参加費無料

【日時】十二月二十六日（土）

午後一時半～

【場所】岐阜県図書館 多目的ホール（岐阜市宇佐四丁目二一）

【内容】地域医療構想の内容等を説明した後、意見交換。

【問合せ先】

岐阜県健康福祉部健康福祉政策課

☎058・272・8260

ハローワーク美濃加茂 「介護就職デイ」開催

介護職に関する疑問・質問にお答えする介護就職デイを開催します。※予約不要・入退場自由・履歴書不要

【日時】十二月二日・十六日・

平成二十八年一月六日・二十日

午後二時～四時まで

【場所】ハローワーク美濃加茂

【問合せ先】ハローワーク美濃加茂

☎0574・25・2178

みんなで築こう人権の世紀 第六十七回人権週間

法務省と全国人権擁護委員連合会は、十二月四日から十日までを「第六十七回人権週間」として、全国各地で啓発活動を実施します。この機会に身近なことから人権を考えてみましょう。

放送大学・公開講演会 地震環境を理解する

南海トラフ巨大地震について被害の様相や被害を最小限にするにはどうすればいいのかについて考えましょう。

【日時】十二月十二日（土）

【時間】午後一時半～三時半

【会場】ふれあい福寿会館

【参加費】無料（要申込）

【申込み・問合せ先】

放送大学岐阜学習センター

☎058・273・9614

放送大学・生徒募集 四月生募集のお知らせ

放送大学では、平成二十八年度第一学期（四月入学）の学生を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

【募集要綱】

▽教育学部 ▽大学院

【出願期間】十二月一日～

【資料請求・問合せ先】

放送大学岐阜学習センター

☎058・273・9614

（午前9時～午後5時）

※月曜・祝を除く

中学校吹奏楽部の 楽器4台を整備しました！

村では、「平成27年度清流の国ぎふ推進補助金」の助成を受け、クラリネット・バリトンサクソ・トロンボーン・ユーフォニアム各1本を整備しました。楽器は、部活動やイベントでの演奏で活用されています。



東白川村メール配信サービス
★東白川メール★
防災・防犯・お知らせなどを配信！



←登録用
QRコード

詳しくはこちら→放送大学HP <http://www.ouj.ac.jp/>

10/6

美しい村東白川の景観を良くしよう！

10月6日、商工会女性部による花いっぱい運動が始まりました。これは村の景観を良くしようと毎年、村内の公共施設12ヶ所に花のプランターを設置する取り組みで、今年は申し込みのあった事業所に45個のプランターを設置する予定です。この日はプランターを入れる木製の枠に腐食防止剤を塗装するため同会女性部など37人が集まりました。今後は、11月以降に花苗を植えて各事業所に配布される予定です。



木製プランターに腐食防止剤を塗装しました

10/7

シニアゴルフ親善大会

秋晴れの爽やかな日差しの中、3回目となるシニアゴルフ親善大会が美濃白川ゴルフ倶楽部（白川町）で行われ、村内の愛好家12人が参加しました。

老人クラブ連合会・桂川祇紀会長は「正式なクラブとして認められるよう活動を広げていきたい」と話しました。



シニアゴルフ参加者

10/22・23

農業委員会視察研修

東白川村農業委員の11人が静岡県袋井市と御前崎市で視察研修を行いました。袋井市では、市農業委員会が自治会役員や農協を巻き込んで、増加しつつある耕作放棄地解消のために行っている取り組みについて説明を受けた後、実際に解消された農地の見学を行いました。



耕作放棄地解消の事例説明の様子

御寄付

ありがとうございました

【東白川村】

■ふるさと思いやり基金

<総額 1,890,000円>

金 100,000 円…伊藤美津子 様（愛知県名古屋市）

金 30,000 円…橋本成久 様（愛知県小牧市）

他 1 名

金 20,000 円…鈴木 徹 様（神奈川県小田原市）

他 3 名

金 10,000 円…竹之内徳男 様（大阪府和泉市）

他 26 名

金 1,380,000 円…匿名 116 名

【社会福祉協議会】

金 30,500 円…黒板会 様

金 10,000 円…今井典子 様（柏本）

金 4,500 円…東白川村シニア親睦ゴルフ大会 様

介護用品…田口正昭 様（平）

タオル…安江アサコ 様（中通）

鉢植え…安江達典 様（中谷）

清拭布…わかば会 様（曲坂）

袋・清拭布…島倉淑子 様（親田）

古切手…山中弘子 様（平）

古切手…匿名

トイレトペーパー…匿名

ありがとうございました

ございました

●東白川村森林組合報告

第 725 回共販会（10/20）

ひのき 13cm 以下小丸太	平均単価 / 8,300 円
ひのき 14cm 以上	平均単価 / 22,300 円 高値 / 92,900 円
すぎ	平均単価 / 11,200 円 高値 / 92,000 円
赤まつ	平均単価 / 17,900 円 高値 / 25,000 円
総取扱量	851 m ³
総販売高	15,178,000 円

●休日診療情報

休日急患診療所

●午前 9 時～午後 5 時●

月	日	医療機関	電話番号
11	22	安田内科クリニック（美濃加茂市）	0574-27-5088
	23	小林クリニック（坂祝町）	0574-25-8077
	29	木沢記念病院（美濃加茂市）	0574-25-2181
12	6	太田メディカルクリニック（美濃加茂市）	0574-26-2220
	13	木沢記念病院（美濃加茂市）	0574-25-2181
	20	土屋クリニック（美濃加茂市）	0574-28-5955

下呂市立休日診療所

●午前 9 時～午後 3 時●

●所在地●下呂市森 801-10（下呂市民会館 1 階）

診療日	毎週日曜日・祝日	診療科目	内科・小児科の 急病患者 (※原則として)
電話番号	0576-24-1200		

東白川村国保診療所

●午前 8 時 30 分～午前 11 時●

診療日	毎週土曜日	診療医	代診医
電話番号	78-2023	有 線	8-2023

※下呂市立休日診療所・国保診療所は受診前に必ずご連絡下さい。



岐阜県広報



岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デジター編集)もあります

この情報は平成27年10月22日現在のものです。
この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(代)

情報ボックス

案内 消防団活動に協力する事業所等に対する事業税の優遇措置

県では、消防団員である従業員が消防団活動に参加しやすい環境づくりに取り組んでいる事業所や、消防団の活動に協力している事業所等を支援するため、事業税の減税による優遇措置が受けられる制度を開始します。

- 開始時期／平成28年4月1日～
- 対象／認定要件を満たす法人または個人
- 適用税目と期間／法人事業税：平成28年4月1日から平成30年3月31日までの間に終了する各事業年度。個人事業税：平成29～30年度(平成28年～29年の所得に対して課税)。詳しくはWebをご覧ください。
- 問／県消防課 ☎058(272)1122

消防団 支援減税

案内 ぎふ性暴力被害者支援センターを開設しました

県では、性暴力被害者の支援を行うため、「ぎふ性暴力被害者支援センター」を開設しました。ひとりで悩んでいませんか？私たちに相談ください。※相談無料

- 相談時間／24時間・365日
- 相談電話／24時間ホットラインやさしく ☎058(215)8349
- 問／ぎふ犯罪被害者支援センター ☎058(275)3933

ぎふ性暴力被害者支援センター

案内 「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」のご案内

戦後70年にあたり、平和と繁栄の礎となった戦没者等に国から改めて弔慰の意を表するため、一定範囲の遺族に対して「戦没者等の遺族に対する特別弔慰金」(第10回特別弔慰金)が支給されます。

- 支給内容／額面25万円、5年償還の記名国債
- 請求期間／平成30年4月2日まで
- 請求窓口／お住まいの市町村の特別弔慰金担当課
- 問／お住まいの市町村の特別弔慰金担当課または県地域福祉国保課 ☎058(272)8349

案内 「清流の国ぎふっこ応援券」の交付申請をお忘れなく！

県では、出産世帯を応援するため、県内の店舗等で使用できる「清流の国ぎふっこ応援券」の交付申請を受け付けています。対象となる方は、期限までに、必ず申請するようお願いいたします。

- 申請期限／平成28年1月15日(金)(消印有効)
- 使用期限／平成28年2月15日(月)
- 交付額／【第1子】5万円、【第2子】7万円、【第3子以降】10万円
- 申請できる方／平成27年4月から同年12月末までに出生し、最初の住民登録が県内である子と同一の住民票に登録のある父親または母親
- 申請方法／次の書類を申請先へ郵送
①交付申請書(市町村の住民票窓口又は県庁ウェブサイトから入手可)②世帯全員の省略のない住民票など
- 申請先・問／ぎふっこ応援券窓口 ☎058(274)0526

ぎふっこ応援券

募集 親子「森・川・海」体験ツアー 冬コース参加者募集

流域の自然にふれながら、親子で遊び、学ぶツアーです。※要申込

- とき／平成28年1月中旬
 - ところ／岐阜県内
 - 定員・料金／コースにより異なります
 - 申込方法／FAXまたはメールで申込先へ
 - 申込期間／11月下旬から開始(先着順)
- 申込やコース内容など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。

名鉄観光 清流の国ぎふ

- 申込先・問／名鉄観光サービス(株)岐阜支店 ☎058(265)8103 FAX058(263)5059

募集 紺野美沙子氏朗読会の参加者を募集します

岐阜県図書館では、女優紺野美沙子氏による朗読会を開催します。※要申込・無料

- とき／平成28年1月24日(日)14:00～
- ところ／岐阜県図書館多目的ホール(岐阜市)
- 対象／小学生及び保護者
- 定員／300人(先着順)
- 申込方法／県図書館ウェブサイト、電話、または図書館カウンターでの直接申込み
- 申込期間／12月11日(金)～平成28年1月8日(金)(必着)
- 申込先・問／岐阜県図書館企画課 ☎058(275)5111

岐阜県図書館

俳句

いざよいの月の華や虫の声
安江とくよ

ふろふきの舌にとろける味噌の味
村雲とみ子

紅葉が日和のせいか目を見張る
村雲とも子

天高く南京はぜの至福の紅
村雲春子

深淵に紅葉の錦広がりぬ
安倍栄香

初草や鈴響かせて山登る
安倍富子

あけぼの俳句の会より

これにちは！ あかちゃん

思いやりをもった
幸せ恵まれる子に
なってね！

平成27年6月28日生
けいいち
田口恵一くん(平)
(雄平・仁美)

ひごと 今月三日は文化の日。この日は昭和二十一年に日本国憲法が公布された日であり、日本国憲法が平和と文化を重視していることから「文化の日」と定められました。▼東白川村文化祭が二日から七日まで行われました。村では昨年から映画上映やクラシックコンサートなどを開催し文化に触れる機会を増やしています。▼現在、村文化協会には十五の団体が所属しています。多いときには二十三あった団体も會員の高齢化などにより減少し、団体の継続が難しくなっています。▼今年の芸能発表会には、公民館講座「民謡教室」に今年の四月から通い、三味線を習った三人の方が初めての舞台に立ちました。また松本太鼓保存会も昨年十月から會員が増え、各地のイベントなどに出演しています。村内の文化活動に興味のある方は各クラブの活動を見学に行ってみてはいかがでしょうか。

人口の動き

世帯数	864世帯
人口	2,449人
男	1,171人
女	1,278人
出生	12人
転入	12人
転出	0人
死亡	1人
先月との比較	1人減
昨年との比較	67人減

10月末住民登録人口から

ご結婚おめでとうございます
安江貴正(神付)・安江里紗(川辺町)
お悔み申し上げます
村雲巳千保 八十一歳(神付)
※敬称略